

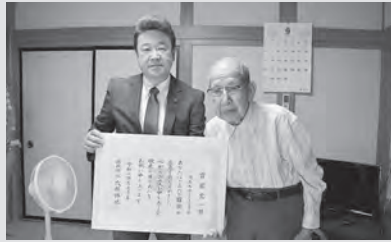
教育委員の選任

9月30日に任期満了となった増子恵美さんが再任されました。新たな任期は令和6年9月30日までの4年間です。



増子 恵美さん

23 100歳を迎えられる方を市長がお祝い



敬老の日に合わせて、大部市長が今年100歳を迎える市内の高齢者の自宅や利用している施設を訪問し、お祝いの言葉とともに、国や県、市からのお祝い状と記念品を贈りました。今年度に市内で100歳を迎えるのは、大正9年生まれさいとうたけかつの齋藤丈一さん(写真右)をはじめ9人になります。

24 SDGs事業の活動推進へ防災機器購入費の寄贈



左から大部市長・立原代表取締役・高木磯原支店長

株式会社エム・ディー精密より、常陽銀行の寄贈サービス付私募債「社会貢献応援債」を活用した寄付をいただきました。災害対応に使用する消防用ドローンの導入に活用させていただきます。同社からは、昨年もウエイトリフティング競技用ゴムマットをいただいております。

26 みんなの心に響け! 「少年の主張」県大会



主張発表する山口愛菜さん

今回で42回目を迎える大会が県立青少年会館で開催され、県内98校の中学生7,807人の応募の中から、審査で選ばれた10人が日頃抱えている思いや考えなどを発表しました。本市からは松岡中学校2年生の山口愛菜さんが登壇し、主題「メッセージ」を堂々と発表しました。

26 家事分担で家族仲良し(^^) オンラインセミナー開催



女性活躍の推進と子育て世帯を応援するため、子を持つ父親などを対象としたセミナー「パパのための家事シェアのトリセツ」がオンライン上で開催されました。講師はNPO法人 tadaima! 代表の三木智有氏。参加者は家族が心地よく家事を助け合うための方法などを学びました。

30 フェイスシールドを市と市内小中学校に寄贈



左から圭田技術部長・大部市長

光和株式会社より、新型コロナウイルス感染症対策に役立ててほしいと、同社製フェイスシールド2,600個を市と市内小中学校に寄贈いただきました。寄贈を受けた大部市長は「新型コロナウイルスの感染拡大防止のため有効に活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。

13 バイリンガルの絵本を市に寄贈



左から大部市長・柴田さんご夫婦

しばた ひさし ちかこ 柴田尚志さん・千賀子さんご夫婦より、英語と日本語が併記された絵本「カイくんのおさんぽ」50冊を寄贈いただきました。絵本は、新型コロナウイルスの影響で通学できずにお孫さんのためにお二人で制作したものです。市内の幼稚園や小中学校、図書館に設置させていただきます。

16 災害時における停電復旧の連携基本協定を締結



左から武藤総支社長・大部市長

台風などにより大規模な停電が発生した際、電力の早期復旧に向けた協力体制の構築と強化を図るとともに、連絡員の派遣要請などができる体制をつくるため、市と東京電力パワーグリッド株式会社茨城総支社は「災害時における停電復旧の連携に関する基本協定」を締結しました。

19 市民の健康増進などに関する協定を締結



左から大部市長・田中水戸支社長

市と明治安田生命保険相互会社は、市民のみなさんの健康増進ほか、福祉や教育など全8項目について、相互連携と協働活動により、迅速かつ適切に対応することを目的とした包括連携協定を締結しました。このほか、同社から新型コロナウイルス感染症対策として寄付をいただきました。